

第2次赤磐市健康増進計画中間報告書（素案）に関するパブリックコメント（市民意見）の募集結果

○募集期間 令和4年2月28日（月）～令和4年3月10日（木）

○意見提出者 2名（5件）

No	該当箇所	頁	いただいたご意見等	市の考え方
1	(2)アンケート調査の概要 (7)食育の認知状況 2 身体活動・運動 (1)運動頻度	3 24 26	成人の有効回収数 580 件について、他ページに記載されている N 値との整合性がないのはなぜか。 一例として 成人全体(N=580)、性別では男性(n=237)女性(n=340)で合計(n=577)となる。次の年代別の n 値合計は n=578。 成人全体(N=580)男性合計(n=237)、女性合計(n=339)で男性と女性の合計が n=576 となる。 年齢不詳、性別不詳のアンケートがあれば成人の N 値に含むべきでないのではないか。	「性別」や「年齢別」などのクロス集計での n 値の合計が、全体の N 値と合致しないのは、該当する属性等の設問に対する「無回答者」を除いて表記しており、属性ごとの基数 (n) の合計と全体の基数 (N) が一致しない場合があるため、P21 にも注釈を入れています。 「性別」や「年齢」など、基本属性を回答していないために、市民の皆さんからいただいた票を削除することは、市民意見の反映につながらないという視点及び「無回答」の件数が僅少であり、全体に含めても統計分析上の問題はないという視点から、性別や年齢が不詳であっても、すべての回収票をもって集計対象としています。
2	健康増進事業 (1)特定健康診査の状況	15	特定健診の受診率が全国平均を下回っている状況で、受診された方を基に検査項目の状況が報告されていますが、特定健診の受診資格者数・受診者数の発表、または受診率の向上への取組など、担当課とは違うと思いますが、この取組を公表して受診率の向上につなげていただきたい。	本市での特定健診の受診資格者数や受診者数については、本報告書 P15 下図や赤磐市国民健康保険データヘルス計画でも公表しています。 本報告書の中でも受診率向上のための取組についても掲載しています。今後も定期的に検診を受診するよう啓発します。

3	母子保健事業 (1)健康診査	19	母子保健事業で妊娠届出者の減少とあるが、妊娠しているが未受診となっている方はいないのか。また、いるのなら対応はどの様にしているのか。妊娠・出産・子育ては「子育てするなら赤磐市」の基本と考えます。まず妊娠時から妊婦・家族に対してどの様なサポートがされているのかこの素案では読み取れない様に感じます。	ここ最近では妊婦健診を受けていない人はいませんでしたので、本報告書 P19 でこの旨を記載します。 また、妊娠・出産期からの従来の取組に加えて実施している新たな取組を本報告書 P46 に記載します。
4	中間評価 【4】たばこなど	40	たばこに関する中間評価では喫煙者の減少がみられ目標達成となっているが、令和8年の目標値で喫煙者の成人男性は16%と令和3年のアンケートを上回っているが、当初の目標値のままで数値の見直しは行わないのでしょうか。 同様に令和8年の目標値を令和3年の実績を上回っている項目があるが、見直しは行わないのか。	目標達成となった項目もありますが、今回は中間評価のため、見直しは行わず、5年後の本計画の最終評価の際に、改めて数値の見直しを行います。
5	これまでの取組内容と評価	46	P53「第5章 施策の展開」には妊娠期・出産期が記載されているのに、P46に妊娠期・出産期における取組内容と評価がないのはおかしい。何も取り組んでいないということか。	No.3の市の考え方をご参照ください。